

令和元年度

# 学校評価報告書

(自己評価・学校関係者評価)

令和2年3月13日(金)

沖縄県立名護商工高等学校

# 目 次

## 一 令和元年度学校評価の目的及び実施方法

1 目的	1
2 評価対象(学校評価実施計画全般)	1
3 実施方法	1

## 二 令和元年度学校評価実施計画

1 評価の種別	1
2 日程	1
3 各評価の実施方法	2

## 三 学校評価(自己評価)

1 今年度の状況	
(1)今年度の取り組み・学校行事等	3
(2)学籍(在籍・異動・休学・退学等)状況	5
(3)学業成績状況	5
(4)勤怠状況	6
(5)進路決定状況	6
(6)生徒指導の状況	7
(7)長時間勤務状況	8
2 自己評価(アンケート結果考察)	8

## (付録) 学校評価に係る生徒・保護者・教職員アンケート結果

- (1) 生徒アンケート結果
- (2) 保護者アンケート結果

## 一 令和元年度学校評価の目的及び実施方法

### 1 目的

この要項は県立学校管理規則第63条、学校評価実施要項(平成14年3月26日県立学校教育課長決裁)及び本校学校評価実施計画に基づき、教育活動全般にわたって、総合的・客観的・具体的に評価し、成果と課題等を明確にして教育目標を達成するために行う。

### 2 評価対象(学校評価実施計画全般)

教育活動全般(教育目標、教育計画、学習指導、校務分掌、生活指導、その他)のうち、学校が定めた当該年度の重点目標について評価項目を設定する。

### 3 実施方法

令和元年度沖縄県立名護商工高等学校評価は自己評価及び学校関係者評価を実施する。

- (1) 自己評価は教職員アンケートの集計結果及びその他の評価資料に基づき評価し、職員会議で審議する。  
また、教職員アンケートは生徒アンケート、保護者アンケート及び各部、学年・教科等会の反省会議資料等をふまえて、全職員に実施する。
- (2) 学校関係者評価は保護者、学校評議員等を学校関係者評価委員として選任し、自己評価及びその他の評価資料を学校評議員会において報告を行い、評価する。

## 二 令和元年度学校評価実施計画

### 1 評価の種別

#### (1) 自己評価

教職員アンケート及びその他の評価資料に基づき評価する。

①教職員アンケートは以下の資料を参照し、全職員に実施する

- ・生徒アンケート
- ・保護者アンケート
- ・その他(学業成績状況や進路状況、生徒指導状況等)の評価資料

②その他(学業成績状況や進路状況、生徒指導状況等)の評価資料

#### (2) 学校関係者評価

自己評価及びその他の評価資料をもとに評価する。

### 2 日程

12月11日(水) 職員会議提案 → 12月20日(金)まで意見聴取期間

1月8日(水) 保護者アンケート依頼文配布 ~1月30日(木)

1月15日(水) 1~3年生アンケート実施 ~1月30日(木)

3月3日(火) 教職員アンケート実施 ~3月6日(金)

3月9日(月) アンケート集計・分析 ~3月12日(木)

3月13日(金) 職員会議において結果報告

3月16日(月) 第3回学校評議員会において報告・評価依頼

3月16日(月) PTA3役へ報告・評価依頼

3月下旬 PTA評議員会へ報告

教育庁報告

学校Webページ掲載・職員会議報告

### 3 各評価の実施方法

#### (1) 自己評価

- ①重点取組事項（10項目）について、それぞれ評価項目（合計31項目）を設定し、職員アンケート及びその他（学業成績状況や進路状況、生徒指導状況等）の評価資料に基づき評価を行う。
- ②評価基準を以下の4段階で行う。  
A：ほぼ達成（8割以上）、B：概ね達成（6割以上）、C：変化の兆し（4割以上）  
D：不十分（4割未満）
- ③自己評価項目内容（別紙No1～No3参照）
- ④教職員アンケートは生徒アンケート、保護者アンケート及びその他（学業成績状況や進路状況、生徒指導状況等）の評価資料を参照し、目標達成状況を4段階で評価する。  
評価項目については自己評価項目と同様である。
  - ・生徒アンケートは、学校生活や学習指導及び進路指導等の7項目で、21の質問内容について5段階で満足度を問う。実施については、LHR または朝学習の時間等を用いてインターネットを利用して行う。質問内容については別紙No4を参照。
  - ・保護者アンケートは、学校生活や学習指導及び進路指導等の9項目で、26の質問内容について5段階で満足度を問う。回答については、インターネット及び紙媒体を併用し、学校ホームページや依頼文書で周知する。質問内容については別紙No5を参照。なお、紙媒体については、HR 担任で回収し集計は管理者で行う。

#### (2) 学校関係者評価

- ①自己評価及びその他の評価資料等から重点取組事項（10項目）別に4段階で評価する。

#### (3) その他の評価資料

自己評価及び学校関係者評価で活用する「その他の評価資料」とは以下をいう。

- ①学籍状況
- ②学業成績状況
- ③勤怠状況
- ④進路状況
- ⑤生徒指導状況
- ⑥長時間勤務状況

### 三 学校評価（自己評価）

#### 1 今年度の状況

##### (1) 今年度の取り組み・学校行事等

期 日	沿 革
平成31年4月8日	始業式、就任式 第13回入学式（機械システム科30名、電建システム科36名、総合情報科36名、商業科26名、地域産業科20名、計148名 入学）
4月26日	新入生歓迎球技大会（運動場・体育館）
令和元年5月11日	PTA総会・授業参観・教育講話「18歳で“成人”になるあなたができること」 講師：島袋十史樹氏（琉球新報開発消費者コーディネーター）
5月18日	沖縄県高等学校PTA連合会定期総会
5月20日	三者面談（～29）
5月21日	第22回情報技術コンテストホットソフト組込部門 参加
5月29日	生徒総会 高校総体・商業実務競技大会推戴式
5月31日	平成31年度沖縄県高等学校総合体育大会 以下九州大会派遣以上 ボウリング：女子個人1位3-5 許田美香（全国大会出場）、女子団体戦準優勝 相撲：団体3位、個人100kg以上級3位3-1 豊里凱 水泳競技：男子100m平泳ぎ2位、男子200m平泳ぎ2位大城寛汰 第20回高校生ものづくりコンテスト沖縄県大会 電気工事部門参加
6月4日	国頭地区高等学校PTA定期総会
6月5日	第67回NHK杯全国高校放送コンテスト県大会ラジオドキュメント 優良賞 3-5 新垣瑠菜、我那覇成美、安里未来
6月6日	第19回全国高校生ものづくりコンテスト沖縄大会「旋盤作業部門」～7日 会場：沖縄工業高校 5位3-1 松田修人、敢闘賞1-1 仲宗根啓仁
6月8日	第57回沖縄県高等学校商業実務競技大会 珠算の部 個人総合競技の部 準優勝 1-4 外間叶琉 種目別競技の部 伝票算 3位 外間叶琉
令和元年6月8日	電卓の部 団体総合競技の部 準優勝 2-5 久田優李奈、3-5 謝花愛美、山内妃夏 個人総合競技の部 優勝 久田優李奈、9位 謝花愛美 簿記の部 個人競技の部 7位 3-4 鍋田智香歩
6月19日	第12回沖縄県高等学校IT選手権大会：筆記部門団体1位、個人優勝3-3 玉城壮翔、 2位名嘉智哉、3位石嶺涼大、表計算部門：団体2位 第二級陸上特殊無線技士試験合格 18名（電気技術コース） 第二級海上特殊無線技士試験合格 18名（電気技術コース） 九州地区高P連大会福岡大会
6月20日	校内弁論大会 最優秀賞 2-4 祖慶孝介、優秀賞1-4 我喜屋月菜 平和学習会
6月21日	沖縄県高等学校生徒商業研究発表大会 テーマ「わんさか大浦パーク」を知っていますか？」
7月4日	優秀賞3-5 島袋美久、謝花愛美、二ノ宮英世、平山穂乃佳、山内妃夏 2級建築施工管理技術検定学科試験合格 3-2 仲本聖矢
7月5日	2級電気工事施工管理技術検定学科試験合格 3-2 大城直伶 情報処理技術者試験 ITパスポート試験 合格 3-3 玉城壮翔
7月12日	令和元年度国民体育大会第39回九州ブロック夏季大会ボウリング競技（～14） 3-5 許田美香 少年女子個人戦2位、団体戦3位、総合2位（国体本大会出場） 九州高校総体水泳競技（～15日）男子平泳ぎ100m、200m 1-3 大城寛太
7月13日	WRO Japan 2019 レギュラーカテゴリミドル部門 3位 2-3 金城武俊、宮城駿 令和元年度第1回 学校評議委員会
7月16日	生徒会長選挙 第12代生徒会長 2-3 諸喜田杏奈
7月17日	1学期終業式
7月19日	第35回全国高等学校簿記コンクール出場、3-4 鍋田智香歩
7月21日	第71回九州高等学校珠算・電卓競技大会出場 1-4 外間叶琉（珠算の部）
7月23日	2-5 久田優李奈、3-5 謝花愛美、山内妃夏（電卓の部 団体）

7月24日	第39回全国高等学校IT・簿記選手権大会 IT部門個人の部、3-3 名嘉智哉(敢闘賞) 団体の部優秀賞、3-3 石嶺涼大、玉城壮翔、名嘉智哉
7月27日	IT夢コンテスト2019 最終審査会 敢闘賞 1-3 新垣来斗、大城寛太、親川響、宮里隼平 夏祭り夜間街頭補導(～28)
7月28日	JOCジュニアオリンピックカップ第43回全日本高校ボウリング選手権大会出場(～7/31) 3-5 許田美香 35位
7月30日	第14回若年者ものづくり競技大会(～8/2)、敢闘賞、2-2 金城拓斗、仲地海
8月1日	第66回全国高等学校珠算・電卓競技大会出場 1-4 外間叶琉(珠算の部)、 2-5 久田優李奈(電卓の部)
8月2日	第10回沖縄県高等学校溶接競技大会：団体6位、奨励賞 3-1 金城海斗、松田修人、1-1 与座大和、 与那嶺紅羽
8月4日	名護商工PTA、第41回名護市長杯ハーリー大会出場
8月5日	高体連加盟校全国選抜大会兼第34回東海北信越高等学校ボウリング選手権大会 3-5 許田美香 団体戦(混成)4位、女子個人7位
8月11日	第33回全国パソコン技能競技大会情報処理技能競技 佳良賞・3-3 嘉数遥 情報処理技術者試験 ITパスポート試験 合格 3-3 名嘉智哉
8月15日	第2種電気工事士(上期)、機械科2名、電気技術コース5名合格
8月20日	第69回全国高等学校PTA連合会大会京都大会(～23)
8月22日	2学期始業式
8月29日	沖縄県高等学校新人体育大会水泳競技：男子100m平泳ぎ2位、200m平泳ぎ3位 1-3 大城寛汰
9月1日	第26回沖縄県高等学校ロボット競技大会アイディアロボットの部7名出場(機械システム科)
9月10日	第4回ローソン沖縄×沖縄県商業高校商品開発プロジェクト
9月11日	”商品企画「アセロランピックワーカー」”第3位 3-4 新垣媛乃、小濱愛羅、當真心愛、荻堂翔 名護商工体験入学・学校説明会
9月12日	「かみかわ木造インターンシップ」派遣 1-2 大城拓未、松田理希 沖縄県高等学校商業実務競技新人大会
9月14日	電卓の部 団体総合競技の部 優勝：2-5 久田優李奈、2-4 入南風野朝日、山城元 個人総合競技の部 優勝 久田優李奈、準優勝 入南風野朝日、3位 山城元 種目別競技の部 伝票算 優勝 山城元、2位 久田優季奈、応用計算 優勝 入南風野朝日、 2位 久田優季奈、読上算 2位 2-5 崎山小梅、3位 久田優李奈 珠算の部 団体総合競技の部 3位 1-4 外間叶琉、宮里周也、金城徳兼 個人総合競技の部 優勝 1-4 外間叶琉、伝票算：1位 外間叶琉、応用計算 1位 外間叶琉 読上暗算 3位 外間叶琉
9月27日	ジャパンマイコンカーラリー2020 沖縄県大会電気技術コース9名(4台)、電験部(3台)出場 ベリック部門4位：2-2 新川琉音、我部亮(九州大会出場) PTAレクリエーション大会 令和元年度全九州高等学校選手権新人水泳競技大会(～29)
9月28日	男子平泳ぎ100m、200m、1-3 大城寛汰 第74回国民体育大会いさいき茨城ゆめ国体参加(～3) 3-5 許田美香
10月1日	第12回スターリングテクノロジー沖縄県大会(～4)機械システム科8名(スピードクラス8台)4位アイデア賞/28台中
令和元年10月3日	2級技能検定機械加工普通旋盤作業合格 3-1 金城海斗、松田修人
10月4日	第17回全沖縄高等学校対抗ボウリング選手権大会 個人戦優勝 3-5 許田美香 名護商工PTA新聞「翼」発行
10月13日	第21回沖縄県高等学校エコテニス大会一般モーター部門4名、ワイドモーター部門4名出場(機械システム科)
10月15日	第4回体育祭「輝け青春！！令和最初の熱盛大 燃え上がれ商工魂」 ～元気100倍 走って笑って声上げて！～
10月20日	内閣総理大臣杯・文部科学省大臣杯第48回全国都道府県対抗ボウリング選手権大会(～11/4) 3-5 許田美香、混合2人チーム戦4位
11月1日	第56回読書感想文北部支部コンクール 優秀賞 1-3 大城寛汰 令和元年度全九州高等学校自転車競技新人大会(～11/4)、2-2 新川琉音
11月2日	第43回沖縄県高等学校総合文化祭写真部門 優秀賞 2-3 室田智弘 国頭地区高等学校PTA連合会発表大会(北山高校)
11月7日	高校生県外インターンシップ参加(関東地区) 2-1 東恩納颯汰(～15)
11月9日	平成31年度グローバルリーダー育成海外短期研修事業専門高校生国外研修台湾派遣(～21)
11月11日	2-2 松川晃太郎、2-3 諸喜田杏奈、2-4 金城咲愛

11月12日	第23回沖縄産業教育フェア「高校生美ら産フェア」(～16)、42名参加 ポスター原画の部 最優秀賞 2-3 安村柚碧、優秀賞 2-3 金城来実
11月15日	第57回技能五輪全国大会(愛知大会)「移動式ロボット」出場 2-2 金城拓斗、仲地海 ジャパンマイコンカー2020九州地区大会出場(福岡県立福岡工業高等学校) 電気技術コース 2-2 新川琉音、我部亮 性教育講演会 講師: 笹良秀美 演題[ライフサイクルと性の健康] 沖縄県優秀技能者表彰 知事賞状 2-2 金城拓斗、仲地海
11月20日	第45回沖縄県高P連大会那覇大会
11月22日	三光★夢★未来フェスタ(東江小学校)出展(機械科: スターリングエンジンカー)
11月23日	2年商業系学科県外インターンシップ～6日、(工業・情報)インターンシップ 3～5日
12月1日	やんばる弁当甲子園 パパッと出来る!で賞、3-5 花城想「夏野菜グリーンたっぷり弁当」
12月2日	第2回 学校評議委員会
12月5日	学生かりゆしデザインコンテスト2019 銀賞『ゴーヤー』2-3 花城英斗
12月9日	校内マラソン大会(21世紀ラグビー場)、PTA生徒激励活動(給水など)
12月11日	総合情報科3年課題研究最終発表会
12月13日	薬物乱用防止教室「薬物依存症の回復と支援」講師: 森廣樹(沖縄ダルク代表)
12月16日	講師: 神奈川工科大学准教授 小島一成 他による出前講座
12月18日	「モーションキャプチャの概要と体験学習」(総合情報科1、2年対象) 危険物取扱者試験合格 乙種6類 2-1 宮里尚芳 芸術鑑賞会「トップダンサーと生徒のコラボダンス公演」(株)日本芸術教育振興会 サイバー犯罪防止講話 講師: 金城達也(県警少年サポートセンター)
12月19日	交通安全指導(3学年、免許所持の1、2年対象)
12月24日	2学期終業式 3学期始業式
12月25日	機械システム科3年生課題研究発表会
令和2年1月6日	IT津梁まつり2020(総合情報科展示、見学、～18日)
1月16日	名護市大宮中学校なごきばる語れ～会(キャリア教育講演会)に講師5名派遣
1月17日	電気技術コース3年生課題研究発表会
1月18日	2級建築施工管理技術検定学科試験合格 2-2 金城颯
1月24日	3年商業科・地域産業科テーブルマナー講習会 於: 沖縄職業能力開発大学校
1月27日	建築技術コース卒業作品展: イオン名護店～29日 商業科・地域産業科3年生課題研究発表会
1月28日	令和元年度沖縄県児童生徒等表彰, 他の児童生徒の模範部門 3-1 金城海斗, 松田修人 食育講話「パフォーマンスを上げる食事術」講師: 今西康次氏(じねんこどもクリニック 院長)
1月29日	第25回沖縄県工業高等学校生徒意見・体験発表大会出場 2-1 志慶眞藍輝
1月30日	送別球技大会、PTA生徒激励活動(カレー提供) PTA校内美化・清掃活動
1月31日	第11回卒業式(機械システム科30名、電建システム科38名、総合情報科25名、商業科18名、 2月2日 地域産業科30名、計141名卒業)
3月1日	専門高等学校御下賜金記念優良卒業生表彰 3年2組 大城直伶、3年3組 嘉数遥、 3年5組 謝花愛美 全国商業高等学校協会 卒業生成績優秀者表彰 3年4組 鍋田智香歩 全国専門学科情報科高等学校長会 優良卒業生表彰 3年3組 玉城壮翔 沖縄県児童生徒等表彰(他の児童生徒の模範部門) 3年1組 金城海斗、松田修人 沖縄県高等学校文化連盟 活動賞 3年2組 大城直伶 全商三種目以上1級取得者表彰 3年4組 荻堂翔、鍋田智香歩 検定委員長賞(三種目1級以上合格) 3年3組 岸本優斗 ジュニアマイスター シルバー 3年1組 ムネネ亜礼久、ゴールド 3年2組 大城直伶
3月16日	第3回 学校評議委員会(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)
3月24日	修了式・離任式

(2) 学籍（在籍・異動・休学・退学等）状況

7 学年学科別在籍（3月1日時点）

学年		1			2			3			在籍		
学科(コース)\性別		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
機械システム		29	0	29	28	0	28	30	0	30	87	0	87
電建システム	電気技術	15	0	15	17	0	17	19	0	19	51	0	51
	建築技術	19	0	19	14	0	14	19	0	19	52	0	52
総合情報		31	6	37	29	6	35	21	4	25	81	16	97
商業	オフィスビジネス	4	13	17	3	12	15	0	14	14	7	39	46
	ビジネス情報	2	7	9	7	5	12	3	1	4	12	14	25
地域産業	ファイナンス	0	5	5	2	4	6	1	9	10	3	18	21
	観光	3	11	14	0	8	8	1	19	20	4	124	421
合計		103	42	145	100	35	135	94	47	141	297	124	421
退学者		1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
休学者		2	0	2	1	1	2	0	0	0	3	1	4
転出者		1	3	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
転入者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 退学者数の推移(H30は3月1日時点)

年度	H28	H29	H30	H31
1年	2	6	1	1
2年	5	3	0	0
3年	1	1	0	0
合計	8	10	1	1
中退率	1.6%	2.0%	0.2%	0.2%

※中退率は右表5/1時点の在籍により算出

ウ 休学者数の推移(H30は3月1日時点)

年度	H28	H29	H30	H31
1年	0	0	2	2
2年	0	0	1	2
3年	0	0	1	0
合計	0	0	4	4
割合	0	0	0.9%	0.9%
在籍(5/1)	485	505	465	427

(3) 学業成績状況

7 成績優秀者数の推移

年度	H28	H29	H30	H31
1年	24	25	25	39
2年	13	18	30	35
3年	8	28	31	31
合計	45	71	86	105

イ 各年度学年末単位保留者数の推移

年度	H28	H29	H30	H31
1年	39	12	20	15
2年	36	41	11	19
3年	21	45	21	28
合計	96	98	52	62

ウ 追試状況

2年生	1回	2回	3回	4回
対象人数	20	18	18	16
(延べ)科目数	36	29	29	27
申込率	85.0%	61.1%	64.3%	76.9%
合格率	22.6%	0.0%	11.1%	45.0%

3年生	1回	2回	3回	4回	5回
対象人数	13	11	10	9	23
(延べ)科目数	19	16	14	12	35
申込率	76.9%	72.7%	60.0%	44.5%	40.0%
合格率	17.7%	16.7%	20.0%	50.0%	64.3%

※3年生の第5回の追試は今年度の単位保留科目



(4) 勤怠状況 (学年末成績判定会議資料より)

7 皆出席者数の推移

年 度	H28	H29	H30	H31
1年	24	30	23	12
2年	13	33	19	18
3年	20	15	11	10
合計	57	78	53	40

イ 勤怠状況

年 度	H28	H29	H30	H31
欠席(日数)	3,835	3,996	3,937	3,687
欠課(時数)	5,556	4,593	3,839	4,215
SHR 遅刻 (回数)	2,674	2,150	2,361	2,947

ウ 出席率の推移

年度	H28	H29	H30	H31
1年	97	96.2	96.1	95.3
2年	95.5	94.6	95.2	96.0
3年	94.0	95.5	94.0	94.3

エ 出席不良者数(内、時数不足者数)

年度	H28	H29	H30	H31
1年	2(2)	2(0)	2(0)	2(1)
2年	6(5)	2(0)	4(2)	10(1)
3年	6(3)	3(0)	3(1)	1(0)

※出席不良者とは無届欠席 18 日以上、SHR 遅刻 36 回以上、無届欠課 60 時間以上のうち、いずれかに該当する者

(5) 進路決定状況

7 学科別進路決定率の3カ年推移 (令和元年度は、令和2年2月21日現在)

学科\年度	H29	H30	R1
機械システム科	87.9%	91.7%	93.3%
電建システム科	91.9%	94.3%	84.2%
総合情報科	94.9%	88.9%	100.0%
商業科	92.3%	94.1%	100.0%
地域産業科	96.4%	97.1%	96.7%
全 体	92.6%	93.2%	93.6%

イ 過去の進路状況 (令和元年度は、令和2年2月21日現在)

年度	卒業 者数	就職		進学		就職 進学	未定 者数	決定率
		県内	県外	県内	県外			
H29	163	46	18	59	28	0	12	92.6%
H30	176	52	28	68	16	0	12	93.2%
R1	141	43	20	42	26	1	9	93.6%

## (6) 生徒指導の状況

## 7 懲戒指導件数 (訓告以上：延べ人数)

年 度	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1
懲戒指導数 (件)	99	170	53	40	19	52

## イ 今年度の問題行動別指導状況 (※2月26日時点)

学年	1年生		2年生		3年生		小計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	計
懲戒の内容									
飲酒		1	1	2	2	4	3	7	10
車両通学+喫煙用具所持	1				1		2		2
喫煙・煙草所持	1	1	4		2		7	1	8
車両通学			1		1		2		2
暴力行為	1		1	2	4		6	2	8
窃盗			2				2		2
迷惑行為	7		6		5	1	18	1	19
暴走行為					1		1		1
その他 (嚴重注意)	(1)		(2)				(3)		(3)
小計	10	2	15	4	16	5	41	11	52
合計	12		19		21		52		

※その他 (嚴重注) の件数は合計件数に含まれません※

## ウ 懲戒種類別の件数

累計P	懲戒の種類	1年	2年	3年	合計
12	無期停学		1		1
10	無期停学			1	1
9	無期停学		1		1
8	停学10日+特別10日		1		1
7	停学10日+特別5日		1		1
6	停学10日		2	4	6
5	停学5日+特別10日	1	1		2
4	停学5日+特別5日	1	2	4	8
3	停学5日	1		1	2
2	特別指導10日 (訓告)	5	7	6	18
1	特別指導5日	4	3	5	12
	合 計	12	19	21	52

(7) 長時間勤務状況

ア 職員数

	校長	教頭	事務長	教諭	講師	養護教諭	実習助手	事務	司書	用務員	PTA会計	産業医	学校医	歯科医	薬剤師	ALT	就職支援員	特別教育支援員	警備員	舎監	その他	合計
男	1	2	—	27	2	—	5	1	1	1	—	1	1	1	1	1	—	1	1	1	—	48
女	—	—	1	29	2	1	5	4	—	1	1	—	—	—	—	—	1	1	—	—	1	47
計	1	2	1	56	4	1	10	5	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	95

ウ 月別時間外勤務時間平均

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	平均
時間	18.8	15.2	17.6	17.2	12.1	20.5	20.7	23.9	17.9	19.8	18.4

エ 長時間勤務状況(4月～1月までの平均)

	平成30年度		令和元年度		
	度数	割合	度数	割合	累積割合
100H以上	1	1.4%	0	0	0
90H～100H	1	1.4%	0	0	0
80H～90H	1	1.4%	0	0	0
70H～80H	1	1.4%	1	1.4%	1.4%
60H～70H	0	0%	2	2.9%	4.3%
50H～60H	1	1.4%	1	1.4%	5.8%
40H～50H	6	8.6%	0	0.0%	5.8%
30H～40H	7	10%	7	10.1%	15.9%
20H～30H	30	42.9%	13	18.8%	34.8%
20H未満	22	31.4%	45	65.2%	100.0%

(2) 自己評価 (アンケート結果考察)

① 生徒アンケート

設問1「学校は楽しい」への肯定的な回答が52.5%、「どちらでもない」の回答が25.9%、否定的な回答は19.7%である。否定的な回答を学年別にみると、1学年34.6%、2学年31.3%、3学年34.1%となっており、「学校を楽しくない」と感じている生徒はどの学年もほぼ同程度であった。また、否定的な回答を科別にみると、機械システム科18.5%、電建システム科27.0%、総合情報科26.5%、商業科17.1%、地域産業科10.9%である。

学校を楽しくないと感じる要因をさぐるため、設問1「学校は楽しい」と設問3「学習支援」、設問4「わかりやすい授業」、設問8「進路相談」、設問13「相談しやすい」、設問15「学校行事」をクロス集計し、「学校を楽しくない」の問いに否定的な生徒の回答傾向を分析した(表1)。

表1 設問1で「不満である」または「あまり満足していない」の回答傾向

設問/年度	1 不満である		2 あまり満足していない		3 どちらでもない		4 ほぼ満足している		5 満足している	
	H30	R01	H30	R01	H30	R01	H30	R01	H30	R01
設問3 学習支援	13.2%	2.4% ↓	2.6%	2.8% ↑	36.8%	29.4% ↑	36.8%	30.8% ↓	10.5%	34.1% ↑
設問4 わかりやすい授業	10.5%	2.4% ↓	7.9%	7.1% ↓	55.3%	31.3% ↑	26.3%	37.4% ↑	0%	21.3% ↑
設問6 個に応じた学習指導	—	5.7%	—	11.4%	—	32.2%	—	29.4%	—	20.9%
設問9 進路相談	10.5%	0.5% ↓	5.3%	2.4% ↓	36.8%	18.5% ↑	23.7%	38.4% ↑	23.7%	39.8% ↑
設問15 教育相談	15.8%	5.2% ↓	2.6%	6.6% ↑	57.9%	23.2% ↓	13.2%	26.5% ↑	10.5%	37.9% ↑
設問16 学校行事	26.3%	4.3% ↓	15.8%	5.2% ↓	42.1%	21.8% ↑	13.2%	29.4% ↑	2.6%	37.9% ↑

「不満である」「あまり満足していない」の合計は、「学習支援」15.8%(H30)→5.2%(R01)、「わかりやすい授業」18.4%(H30)→9.5%(R01)、「進路相談」15.8%(H30)→2.9%(R01)、「教育相談」18.4%(H30)→11.8%(R01)、「学校行事」42.1%(H30)→9.5%(R01)、となっており、H30 年度に比べ各項目で否定的な回答が減少しているが、昨年度と同様に「学校行事」が多い傾向である。学校行事の精選及び内容の見直しを行い、集団の一員としての自主性や協調性及び他者を思いやる心の育成を図る必要がある。

また、今年度から設定した設問項目の「個に応じた学習指導」については「不満である」が 5.7%であることから、引き続き授業改善に取り組む必要がある。

## ②保護者アンケート

調査項目26項目中5項目で平均 4.0 以上の評価で H30 度より概ね肯定的な回答の割合が減少している(H30 :42.9%→R0 :119.2%)。評価が低かった項目は、H30 度は、「生徒会活動」の平均 3.6 で、続いて「部活動」の平均 3.7 であったが、R01 度は、設問6「授業は、わかりやすく、よく理解できていると聞いている」の平均 3.5 で、続いて新項目の設問 16「学校は、いじめが発生した場合、すぐに被害者を保護し、いじめの事実確認などいじめの解消に向けた対応を行っている」の平均 3.5 であった。

また、「生徒は楽しい学校生活を送っている」の問いに「あまり満足していない」または「不満である」と回答した中で、もっとも平均点が低いのは、H30 度は、「先生は、子どものことについて、よく理解している」の平均 2.7、「授業はわかりやすく、よく理解できている」の平均3.0であったが、R01 度は、平均点が2点台はなく、もっとも平均点が低いのは、平均 3.7 であり、改善されている。以上のことから、全体として改善傾向にあるが、引き続き、学校・家庭・地域の連携を密に、生徒の自主的活動の活性化を図り、自己有用感を高めるとともに、授業改善に関心が高い傾向にあることから、授業においては、主体的・対話的で深い学びの実践を拡充し、生徒理解及び授業改善に取り組む必要がある。

なお、今回の調査の回収率は 24.9%にとどまっており、情報公開及び家庭への連絡により一層努め、学校評価に対する保護者の関心を高める努力が必要である。

## ③教職員アンケート

調査項目 30 項目で平均 3.2 以上の A 評価となっているのは 9 項目あり、上位 3 項目は「体罰への対応」、「いじめへの対応」、「資格取得」及び「進路指導」の評価項目である。教職員としては、望ましい職業観・勤労観の育成に手応えを感じていると思われる。評価が低かった項目は、H30 年度と同様に、設問 25「部活動の活性化」(平均 H30:2.8→R01:2.5)、設問 26「生徒の自主的運営による行事」(平均 H30:2.8→R01:2.6)で、項目内で評価 C(変化の兆し)と回答がそれぞれ 36.2%、37.9%であった。引き続き、朝のあいさつ運動など生徒の主体的な取組を展開するとともに、次年度、実施する学校行事(遠足等)の活性化に期待したい。また、設問 16「規範意識の育成」は平均 2.7 で、評価C(変化の兆し)の回答が 25.8%あり、その中で、生徒の行動や言葉遣いの改善など相手を思いやる心の育成や規範意識向上の取組強化を必要とする意見が上がった。

## ④共通項目の分析

生徒・保護者・教職員の三者ともに評価が高い項目は、昨年度と同様に「資格取得の取組」及び「進路指導の取組」の 3 項目である。今年度も引き続き、各科とも多くの生徒が資格検定に挑戦し、難関である国家資格を取得する生徒を輩出する実績等が評価されたと考えられる。また、進路指導については年間計画に沿って各取組を実施することで、県内最大手企業への就職内定等大きな実績をあげるなど、生徒一人一人の進路目標の明確化・実現に成果が見られる。

評価が低い項目について、昨年度は、生徒・保護者・教職員の三者ともに「生徒会」及び「部活動」の 2 項目であった。今年度は全体的に改善傾向にあるが、生徒「校内のきれいさ」「部活動」、保護者「授業のわかりやすさ」「いじめ解消への対応」、教職員「部活動」「生徒の自主性」と評価が分かれている。

新項目のいじめに関する項目では、教職員は、十分に行われていると感じているが、保護者の評価は 3.5 以上ではあるが、26 項目中一番低く、より一層、早期発見・早期対応や防止策の徹底、保護者との連携に努める必要がある。また、学校生活の環境美化の項目においても、生徒と保護者・教職員の評価にズレがあり、生徒からの要望が多い洋式トイレ設置を進めることで評価改善を期待したい。今後も引き続き、学校・家庭・地域連携を密に課外活動の充実を図っていく必要がある。

## 四 学校関係者評価（自己評価に関する総括・指摘事項）

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、第3回学校評議員会の開催を中止し、郵送にて、学校評価（自己評価）の報告を行い、学校評議員による学校関係者評価を実施した。

### ○評議員

島 袋 紀 男	社会福祉法人いしなく福祉会管理者
末 松 信 吾	元名護商工高等学校PTA会長
島 袋 弘 光	株式会社シマコー社長
板 山 勝 樹	名桜大学国際学群 教授
木 下 義 章	元県立高等学校事務長

### (1) 学校生活・運営

- ・退学者が全学年を通して減っているが休学者が多くなりがち傾向である
- ・成績優秀者の数が増加、単位保留者数が前年よりは増えているが減少傾向である。
- ・生徒アンケート結果の教室・トイレの評価が低いのが気になる。
- ・安全面をととても配慮していただいていることに感謝する。校内の車両乗り入れ禁止を継続してお願いしたい。
- ・ホームページの更なる充実
- ・次年度からPTA行事の見直し等で更に学校へたくさんの保護者が足を運んでもらいたい。
- ・除草作業が行き渡っていないことががっかりした。PTA・生徒と共に除草作業を見えていなかった所まで行って欲しい。
- ・18歳成人について、早めに学校側の対策が必要だと思う。規程の改定など急務である。
- ・職員の働き方と部活動とのバランスが困難になっているかと思う。
- ・PTAの集まりが少ない（総会等）。もう少しPTAが集まりやすい環境を共に作りたい。
- ・放課後正面から車両を乗り入れて、生徒を迎える保護者が未だ見られる。
- ・文化系部活動の校内発表会等に地域住民も案内したらどうか。
- ・学科改編にした科で志願者数が少なかったことは一考を要する。中学校への広報活動②時間をかけ、早い時期から取り組んでもらいたい。
- ・地域の広報誌等に学校の主な月行事を掲載してもらおうと地域住民にもっと開かれた学校になるのではないか。

### (2) 学習指導

- ・生徒アンケートから感じることは、学校は楽しく先生方の学習支援や生徒指導、各種講座等、高い評価を得ているが、生徒の自主活動面で、評価が低い。部活動、生徒会活動等、それに自分で使うトイレ、校内の清掃が行き届いていないことと一致するのではないかと思う。
- ・職員アンケートから、資格検定の取得への頑張り、体罰のない学校づくり、いじめの対応は全職員の意識の高さに敬意を表する。全体的にあらゆる方面から全職員が一丸となって取り組んでいることが感じられる。
- ・資格取得や専門分野の充実した取り組みを（各学科）感じる。

### (3) 進路指導

- ・進路決定状況も平均93.6%と安定しているが未定者が9人いるのが気になる。
- ・進路相談室が充実されている感じがする。保護者の声を大切に奨学金、進路相談、情報発信を大切にしてもらいたい。

#### (4) 生徒指導

- ・生徒指導について、懲戒の内容がどんなものか知りたい。
- ・保護者アンケートからもほぼ同じ評価であるが、「悩み相談に応じている」と「いじめ防止の取り組み」「授業のわかりやすさ」等で高い評価を得られていない。
- ・生徒への支援や指導の取り組みはとても強く感じる。次年度に向けても継続的にお願いしたい。
- ・大麻に関すること、SNSに関する指導の継続。
- ・いじめについての対応、早期発見、日頃の生徒への指導も適正にしている。感謝する。
- ・薬物関連について、沖縄県は他県より深刻であるとの調査報告がある。今まで以上に啓発活動をお願いしたい。生徒だけでなく保護者（先生）対象の講座（沖縄県警）もあるので活用してもらいたい。
- ・今の時代のいじめ方が見えないSNS等ソーシャルネットワーク上でのいじめが多く感じられる。すぐに対応している先生方に感謝する。迅速な対応をお願いしたい。